

阿久根OWS 2023 最終要項

★ 会 場 ★

阿久根市脇本海水浴場

施設についての案内は阿久根市観光サイト アクネ うまいネ 自然だネ | 脇本海水浴場 <http://go-akune.jp/spots/detail/24>などを参考になさってください。なお、海水浴場開設期間とは内容が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

〈駐車場〉 駐車場は利用可能な場所が限られております。利用される方は、駐車場係の誘導に従ってください。

〈付帯施設〉 ★シャワー（選手は無料 同伴者は200円）必ず100円硬貨をご持参ください。（両替は行いません）

〈交通〉

（公共交通機関をご利用の場合）

肥薩おれんじ鉄道折口駅下車。折口駅から徒歩で約20分

（自家用車等でお越しの場合）

西回り九州道阿久根北ICで降り、車で5分

※大会当日、悪天候等による大幅なスケジュール変更が見込まれる場合や、中止決定の場合に限り、阿久根OWSFACEBOOKまたは、HPにてお知らせ致します。

FACEBOOK →<https://www.facebook.com/akuneows>

阿久根OWSホームページ→<https://akuneows.jimdofree.com/>

【6月24日（土）大会当日の受付時間（予定）】

5km〈日本選手権トライアル・一般〉の部 7:40～ 2.6Km&1Kmの部 11:00～

◎天候等、当日の状況により変更になることもあります。時間に余裕を持って会場へお越しください。

◎受付をしていない選手は、事故防止等、安全上の観点から、レースにご出場いただけませんのでご注意ください。

◎複数種目にエントリーされた場合の受付は柔軟に対応いたします。

★新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください★

◎感染拡大防止のため、大会会場・受付では、マスクの着用を推奨します。受付等にはアルコール消毒液を用意しておりますので、ご自由にお使い下さい。

◎受付時、観戦・休憩エリア、競技スタートおよびゴールなど、大会全般において、お1人お1人の距離を取って頂きます様、お願い申し上げます。

◎政府や自治体からの自粛要請ならびに、感染状況の悪化などにより施設の使用不可など、事前に開催中止を余儀なくされた場合には、お支払いいただいた参加費から必要経費を差し引いた金額を返金いたします。ただし、中止決定が大会期日直前などの場合、返金できないこともありますのでご承知おきください。

★予定コースイメージ（1周 800m）★

※あくまでイメージです。当日の状況により、コースは変更になることがあります。



★表彰規程★

- (1) 完泳者全員に記録賞を授与する。
- (2) 5kmの部は、日本選手権トライアルと一般の部と分けて男女別3位までを表彰する。
- (3) 他の個人種目は男女別総合3位までを表彰する。

- (4)個人種目は総合入賞者を除き、男女別年代別 1～3 位を表彰する。
- (5)年齢区分の決定には大会開催年の 12 月 31 日の年齢を採用する。
- (6)規程に記載が無い事項については実行委員会で協議し実行委員長と審判長が合議の上、決定する。

★その他★

◎大会会場は禁煙です。喫煙所はありません。

◎手荷物は、大会本部ではお預かりできます。貴重品は、海の家サンフラワー様で預ける事ができます。(有料)

◎他の泳者に怪我をさせる可能性があるため、下記事項は禁止いたします。

・長い爪での参加

・固いネイルアートをしての参加 ※受付時に手足の爪を確認させていただきます。

※上記に当てはまる場合には爪切りで切って頂くこともありますので、ご注意ください。

◎腕時計や腕時計型計測機器の着用は、5km日本選手権トライアルの部以外に参加の方のみ認めます。

◎大会時に撮影した映像・写真等は、広報・宣伝活動などのため、主催者がインターネット・各種メディアに掲載する権利を有しますのでご了承ください。

◎参加者・同伴者の方で会場において写真を撮られる方は、JSP0（日本スポーツ協会）

の「アスリートへの写真・動画による性的ハラスメント防止の取り組みについて」を十分に理解し、撮影を行ってください。 <https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4254>

撮影について、目に余る行為や、上記の趣旨に反する行為が見られた場合には、退場をして

頂く事になりますので、ご理解下さい。

◎競技中、各役員への個別のお問い合わせは業務の支障になることがありますのでお控え

ください。質問等は受付にて一括してお受け致します。

◎日頃から健康に充分注意し、当日は体調を万全に整えて臨んでください。

◎大会期間中、体調等に異変を感じた場合は、救護にご相談ください。

◎水中でも水分は失われます。各自、水、スポーツドリンク、補給食などをご準備の上、会場へお越しください。

※ 参加賞として水(500mL)をお1人に1本お渡しします。

◎5kmの部のポイントは、トライアルの部と一般の部に参加した選手を対象とします。

◎ゴミはすべてお持ち帰りをお願いします。

◎お帰りの際は忘れ物のないようにお願いします。本部に忘れ物が届いた場合、事務局でのお預かり期間は1週間です。その後は処分させていただきますのでご了承ください。

★阿久根 OWS 大会のレースについて★

1. 新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策に、ご協力をお願い致します。
2. 受付時に提出する誓約書（両面）は受付にも準備してありますが、HP 上からダウンロードも

可能です。事前にご記入頂くとスムーズな受付が可能です。

3. OWS 大会に出場した経験のない方、経験の少ない方、少しでも不安のある方は、浮き具の着用を認めます。（受付にて貸出している物に限る）数に限りがありますので、事前に実行委員会のメールに浮き具希望のメールを頂ければ幸いです。

★大会当日：受付★

4. 選手はこの要項と誓約書（表・裏）を熟読の上、必要事項を記入し、受付に提出してください。

5. レース時に着用するキャップなどを受付でお配り致します。

6. 選手番号と同じ番号のチップを受け取ったら、ナンバリングへお進みください。担当者が

選手番号を両腕・両肩甲骨にマジックで記載します。

※ ナンバリング前は、記載部分に日焼け止めを塗らないでください。

★招 集★

7. 招集は各種目スタートの約 15 分前です。招集のアナウンスがありましたら指定の場所へお集まりください。
8. 招集前にトイレ、給水等はお済ませください。招集後、スタートまでの間、招集エリアへの入場、
退場は原則としてできません。どうしても必要な場合には、招集役員にお申し出ください。
9. 入水直前に必ず水の中に入り、自分の体調を確認してください。少しでも体調が普段と違うと感じたら、躊躇せずに招集役員に棄権を申し出てください。
10. 競技開始前に競技説明を行います。安全上の注意等よく聞いて、自分の体は自分で守る気持ちで臨んでください。
11. 説明終了後、スタート場所への移動時に人数の最終確認を行います。ゼッケン番号順にお進みください。
12. スタート 1 分前より入水を開始します。30 秒前のアナウンスで腰まで水に入ってください。
10 秒前よりカウントダウンが始まり、合図が鳴ったらスタートになります。

★競 技★

13. 指定されたブイを順番に回ってゴール地点まで戻ってきてください。
14. 着順判定は水中にてフィニッシュゲートにタッチをした順番で着順判定員が行います。
陸地で他の選手を抜くことは認められません。その様な行為が見られた場合は失格となります。
15. タイム計測は計測チップにより陸上の通路部分のゴールラインにて行います。通路に沿って

進み、計測担当にチップを返却して選手番号を記録に伝えて競技終了となります。

泳ぎ終わったら終了ではありませんので、ご注意ください。

16. 各種目とも制限時間が定められています。制限時間を超えた場合、また時間内に明らかに
ゴールできない速度で競技をしている場合には、基準をもとに退水を指示することがありま
す。その際は係員の指示に従ってください。

★その他★

17. 複数のレースにご出場の場合、レース毎にゼッケン番号が変わりますので、次のレースの
招集までに必ずゼッケンを書き直してください。
18. レース途中で棄権をする場合や、水上バイク等で浜に搬送された場合は、怪我や体調不良の有無にかかわらず、必ず本部に申告し、計測チップを返却してください。また、医師もしくは看護師の問診を受けてください。泳者の人数把握にかかわりますので、必ず守るようお願いいたします。
19. 各レース終了の30分後を目処に結果速報が受付付近に掲示されます。ご自分のタイム、着順等をご確認ください。疑問点等がありましたら結果の確定前(掲示後30分以内を目処)に大会本部までお伝えください。
20. 表彰式は準備ができ次第行います。記録証につきましては、結果確定後受付にてお渡し致します。記録証・副賞などは郵送致しません。ご希望の方は受付にて郵送を受付けますが、送料はご負担ください。
21. 全種目、当日エントリーはできません。
22. 大会中に、万が一事故等が発生した場合は、実行委員会が加入している保険の範囲内の補償となりますので、ご了承ください。

【阿久根 OWS に参加をするにあたっての注意事項】

- OWS は危険で過酷な競技であることを了承し参加してください。
- 参加種目の距離を制限時間内で完泳できる泳力があることを再度ご確認ください。
- 定期的に水泳練習を行ってください。
- 既往症（内臓疾患・心臓疾患・呼吸器疾患等）のある人は医師の許可を得てください。
- 未成年者は親権者直筆の日付ならびに署名入りの参加同意書を提出ください。

（19 歳までの全選手が対象となります。）

- 中学生以下の選手は、保護者または監督者同伴を原則と致します。
- その他大会実行委員会が不相当と認める人は出場をお断りすることがあります。

【水着】

- 5km日本選手権トライアルの部に参加の選手は、FINA 認定の公認水着を着用ください。

その他の競技は着用水着については、制限は設けません。

- 大会当日の水温が 18℃以下になる場合は、5km日本選手権トライアルの部の選手についてもウェットスーツの着用を認めます。

【競技規則】

- 公益財団法人 日本水泳連盟「オープンウォータースイミング競技規則」と、阿久根 OWS ローカルルールに則り行います。

【安全対策】

- 日本水泳連盟の安全基準によりセイフティ・オフィサーおよび派遣 OWS 委員の指示、指導に従います。
- 救護エリアを配置します。

【阿久根 OWS ローカルルール】

1. FINA の OWS ルールを基本とし、以下の独自ルールを適用する。

2. 参加者は本人直筆の日付ならびに署名入りの参加誓約書を提出しなければならない。
3. 未成年者は親権者直筆の日付ならびに署名入りの参加同意書(誓約書の保護者または親族署名欄)を提出することで大会に参加することができる。
4. 参加者はレース前に実施する体操とウォームアップ(試泳など)に参加しなければならない。
5. フィニッシュゲートをタッチ後、ゴールゲートを通過するまでの追い抜きは失格とする。
6. 5km日本選手権トライアルの部以外のコースは、安全面の配慮からブイやライフガード等へつかまっただの一時的な休憩を認めるが、ほぼ全身が水面から上がる形での休憩は失格とする。
7. 制限時間はあらかじめ大会要項で定められた時間とする。
8. 水温が18℃以下または32℃以上の場合は大会を中止または、縮小し実施する。水温が18℃以下の場合には保温性のあるウェットスーツの着用を認める。ただし、OWSの大会または海練習等で着慣れている体格に合ったウェットスーツであること。

【阿久根 OWS 大会中止・中断基準】

1. 競技開始前に基準条件下であった場合には競技をスタートしない。
2. 大会開催中に基準条件下になった場合には実行委員長の判断でレースを中断する。
3. 基準に該当しない場合であっても参加者の安全確保に重大な支障が生じると実行委員長が判断した場合にはレースを中断する。
4. 中断の基準となる事象が解消された場合、競技再開は実行委員長が判断する。
5. 中断から1時間経過後、中断基準が解消されない場合は、実行委員長判断により以後の競技は中止する。
6. 大会前日18時の時点で、大会開催中に大会中断基準に該当することが明白である場合は、実行委員長の判断により大会を中止する。

《阿久根 OWS 大会中止・中断判断基準》

- イ) 風速 8m/秒以上の場合
- ロ) 波高 1m 以上の場合
- ハ) 水温 18 度以下の場合
- ニ) 視界 2km 以下の場合
- ホ) 地震、津波、波浪、暴風等警報が発令された場合
- ヘ) 雷鳴、閃光いずれかを感知した場合
- ト) 鮫や、毒を持つくらげ・エイなど、危険生物が出現した場合
- チ) 警察、消防等の行政機関より中断・中止の指示があった場合

☆皆様が安全に競技を行って頂くために☆

個々の選手の生命を守るとともに、選手全体の安全を守るため、阿久根 OWS では下記の基準でアドバイス・退水勧告・退水指示・退水命令を行います。

(1) アドバイスライフガードが下記のいずれかの状態にある選手を認識したら、該当選手の泳ぎを止めてアドバイスと体調確認を行います。

- ◎ 明らかにコースを外れた方向に泳いでしまっている。
- ◎ 明らかに制限時間内でゴールできないペースで泳いでいる。
- ◎ 泳ぎ方が不自然である。
- ◎ 泳ぎ方・ペース・泳ぐ方向のいずれかが急に変わった。
- ◎ 苦しそうに泳いでいる。
- ◎ 他の選手を妨害し、他の選手の安全に支障がおきている。

(2) 退水勧告 アドバイスを複数回受けても改善が見られない場合、ライフガードは退水勧告をし、途中棄権の要請を行います。選手はご自身で継続か棄権かの判断ができますが、二度目の勧告を受けても継続を選択すると下記にある退水命令が出される可能性があります。

(3) 退水指示 アドバイス時に目がうつろである、声掛けへの応答が鈍いなど、生命に影響がありそうな反応であった 場合には、ライフガードがそのまま確保し、審判長の許可を得て退水措置を行います。選手は必ず指示に従ってください。

◎ 制限時間の半分の時間を過ぎた時点より、半分の距離まで到達できていない選手に対しては後方の選手より順次退水指示をされ最寄りのブイまで泳ぐか、その場で退水するかを判断して頂きます。ただし、最寄りのブイが後方の場合には、その場で退水を指示し、審判長の許可を得て退水措置を実施します。選手は必ず指示に従ってください。

◎ 制限時間の 15 分前より、制限時間以内にゲートブイに到達できる見込みが無いと判断される選手に対しては、後方の選手より順次退水指示を出して、退水措置の手続きを進めていきます。選手は必ず指示に従ってください。制限時間内に、または退水指示を受けるより前に、ゲートブイに到達できればそのままゴールまで泳ぐことを認めます。

(4) 退水命令・ライフガードの退水指示に従わない・暴言・暴力・威嚇など、大会運営全体に支障が出る行為を行った場合には、審判長から出される強制退水命令のもと、選手の意図に反する強制退水を実施することがあります。